

CASE

08

益田赤十字病院

上級医と研修医が共に学び、
共に成長する「共育」を大切にする病院です



■ 臨床研修医 2年次

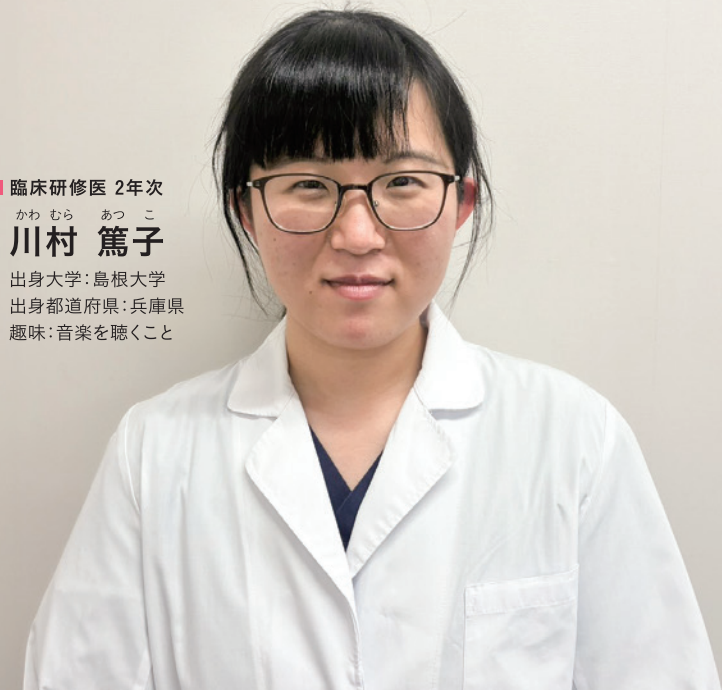
かわむら あつこ

川村 篤子

出身大学：島根大学

出身都道府県：兵庫県

趣味：音楽を聴くこと



■ 研修責任者

おかもと えいすけ

岡本 栄祐

専門科目：総合診療科

出身都道府県：島根県

趣味：バイオリン、テニス



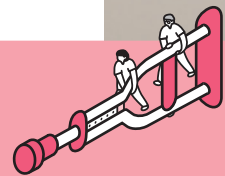
指導医 Q & A

研修の特徴と独自のポイントは？

島根県西部にある赤十字病院。当院の研修は、救急および総合診療科を中心に、全国で問題となっている地域医療の危機に立ち向かう力を身につけます。初期研修医が主役となり、実践的なスキルを磨ける環境を提供します。

医学生へのメッセージをお願いします

「研修医による、研修医のための、全員で笑顔で楽しく学ぶ研修」を実現。ぜひ見学に来てください、お待ちしております。



研修医へINTERVIEW

—— 研修先をこの病院に決めた理由と経緯を教えてください

川村 6年生のときに選択実習で2週間総合診療科で実習させていただきました。そのときにお世話になった先生方がとても教育熱心で、また、看護師さんにも患者さんへの接し方についてご指導いただいたことがあり、有意義な初期研修ができるのではないかと思います、益田日赤に決めました。また、実習中益田市内は買い物などで全く不便なことはなく生活しやすいと感じたことも大きな理由になりました。



—— この病院の臨床研修の良いところを教えてください

川村 研修医1年目の4、5月は全員総合診療科を回ります。特に4月は2年目研修医とペアになって、救急外来や病棟での検査や投薬、指示の出し方、上級医へのコンサルテーションの仕方を1対1で教えてもらいます。診療や検査結果の解釈については国家試験でも問われますが、実際の臨床の場で働くにあたってはコミュニケーションが重要となります。その点を先輩に聞けて良かったと思います。

—— 医学生へのメッセージをお願いします

川村 学生の間でしかできないこと（アルバイトや長期の旅行など）を是非やってください。臨床実習が始まったら、患者さんの元に通ってたくさん話をしてみてください。世代や生活してきた地域が自分と異なる患者さんと接することで、将来自分が診察する患者さんの生活背景を理解する助けになると思います。



HOSPITAL DATA

🏠 病床数 …… **284** 床

🩺 診療科目数 …… **23** 科

👨 常勤医師数 …… **59** 名

👨 指導医数 …… **20** 名

👨 臨床研修医数 **8** 名

1年次 …… 4名

2年次 …… 4名

外来患者数 …… 406.6 名/日

入院患者数 …… 219.4 名/日

救急外来患者数 …… 19.6 名/日

救急車搬入患者数 …… 8.5 名/日

| 診療科

内科、呼吸器内科、消化器外科、消化器内科、内分泌・代謝内科、血液内科、脳神経内科、脳神経外科、循環器科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、小児科、耳鼻いんこう科、泌尿器科、産婦人科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科、救急科、膠原病リウマチ内科

| 臨床研修協力施設

松ヶ丘病院、益田地域医療センター医師会病院、津和野共存病院、雲南市立病院、島根大学医学部附属病院、松江赤十字病院、浜田医療センター、高知赤十字病院、益田保健所、島根県赤十字血液センター、鳥取大学医学部附属病院、山口大学医学部附属病院、隠岐病院、島根県立中央病院、よしか病院、済生会江津総合病院

| 院内勉強会

朝カンファレンス、総合診療科カンファレンス、ASTカンファレンス、多職種カンファレンス

募集要項

- ・採用人数：6名
- ・身分：常勤医
- ・試験実施日：随時
- ・試験内容：面接

病院処遇

- ・基本給(月)：1年次344,500円、2年次368,300円
- ・諸手当：宿日直手当、時間外手当、住居手当、通勤手当、期末手当(年2回)
- ・休日・休暇：土日、祝日、年末年始、5月1日(創立記念日)、年次有給休暇24日
- ・当直回数(月)：3回程度
- ・宿舎：無
- ・臨床研修への支援：学会出張旅費支援、BLS・ACLS・FCCS 受講料など免除
- ・臨床研修医の時間外労働の上限時間：A水準
- ・宿日直許可：あり

月額給与モデル

支給総額 …… **441,700円** ※1年次

基本給 …… 344,500円

住宅手当 …… 50,000円

宿日直手当(当直3回) …… 45,000円

通勤手当(2～5km) …… 2,200円

※あくまでもモデルであり、実際の支給額は個人の状況により異なります。

